



さの かずや
佐野 和也
(明和)



富士宮市内における太陽光発電施設について

問 大岩の出水地区に計画されている太陽光発電施設は、抑制区域内ではないのか。

部長 抑制区域内ではない。

問 富士宮市 HP で公開されている抑制区域を示すマップでは、抑制区域に該当すると思うが市の見解はどうか。

部長 議員が御指摘のとおり、絵を見る限りではこの地域がエリアの中に入っているというふうに見てとれるというのは私も認めているところ。この資料しかないということで誤解を招く形になってしまっている。

副市長 ホームページの見せ方、見え方が少し良くなかったのではないかと思います。市民がこういうものを見たときに、丸が外だ、中だと感じてしまうような見え方をしていたというところ

は反省点だと思うので、条例の法規範がより分かりやすく市民に伝わるように努力をしていきたいと思う。

市長 地域住民の賛同なくして太陽光発電を設置することは適当ではない。この太陽光発電には市長として同意しないと判断している。

問 太陽光発電のための森林伐採について。

教育長 調和ということが大事だと思う。わざわざ危険な状況をつくるような森林伐採をして災害が起きたり、環境に悪影響を与えるということは教育的ではないと考えている。

問 今後の業者への対応について。

部長 今回の大岩地先で計画されている太陽光発電設備設置事業については、計画業者から去る6月21日にメールにて本事業計画について中止の意向をうけた。

意見 「富士宮市富士山景観等の条例」の中で、「市長は必要があると認めるときは抑制区域を変更することができる」と書いてある。今一度見直しをしていただきたい。



さの かずひこ
佐野 和彦
(富岳会)



特殊詐欺から身を守るには

問 市役所を語る特殊詐欺もあるが、市民のセキュリティをどのように構築していくのか。

部長 防犯まちづくり講座があり、10人以上の団体に被害防止対策を説明し、今後も講座を通じ市民のセキュリティ意識の醸成に努める。

問 市から送付する書類等に、本当かどうかの証明をつけることはできないか。

部長 現状で市から送付する文書全てに市の証明を付けることは困難である。市役所の代表番号から担当課に繋いで確認をとるのが確実。

問 小中学校の教育ではどのような指導が取り入れられているのか。

教育長 小学校では情報社会の危険から身を守り不適切な情報に対処できること。中学校では情報セキュリティの基礎的な知識を身につけ、

セキュリティ確保のための対策、対応が取れることを目標としている。

現状に見合った補助金、助成金及び奨励金にするために

問 ごみの集積所に対する補助金があるが、時代を鑑み補助額を増やす検討を行えないか。

部長 ゴミ集積所設置等助成金は、富士宮市環境衛生自治推進協会が実施している事業のため要望として伝える。

(仮称) 宮町神田川遊歩道の活用を考える

問 西側に参道と駐車場があるが、なぜ遊歩道でなければ駄目だったのか。

部長 遊歩道のほか、案内所やミニ公園等検討したが、駐車場内の事故の危険性、イベント時の歩行者だまりの確保、樹木の落下による事故の危険から遊歩道にした。

市長 あの遊歩道は結構通っていて、みんなから喜ばれている。理解していただくように佐野議員から説得してほしい。

要望 市民の笑顔のために整備してほしい。